



真冬の青森で
熱くなれ!

いまこそ、 関わろう。

地域づくり
インターンシップ

活動支援金
支給

2020

今別町 (大川平地区)

人々の交流のハブとして機能するまち。
関係人口の深化と地域活性化を推進中。



魅力満載!
2つのインターン

五戸町 (豊間内地区)

積極的な多世代交流の場づくりを通じて
より持続発展可能な地域を目指す。

大川平地区は人口458人の農業集落。ブランド化を目指す「いまべつ牛」の生産や、甘味が特徴の「一球入魂かぼちゃ」を栽培するなど、町農業の中心地区として町内農業をけん引。地域資源が豊富な一方で、少子高齢化による担い手不足などの地域課題を抱えている。

五戸町の南部に位置している豊間内地区は人口765人。約25年前からコミュニティ活動に力を入れており、花植活動、虫送り行事といった諸活動の核となっている。2018年郷土館も改装オープン。しかし、小学校の閉校などで若者が主体的に関わる活動の場や機会が減少している。

CHECK! 主な活動内容

地域に関わり続ける関係人口との意見交換、男女2組になって踊る街の伝統芸能「大川平荒馬(あらま)」活性化に取り組む地域住民との交流や、地吹雪体験・雪かきなどの冬の生活体験を通して、地域の抱える課題を感じてもらい、若者ならではの意見や、新たなアイデアを期待しています。

CHECK! 主な活動内容

駅舎を活用した郷土館マーケットの準備・運営、PR活動などを通じた多世代交流のきっかけづくりや、廃校を改装した「このへ郷土館」での活動体験、カフェスペースの有効活用のためのプランニング等を行い、地域の魅力の再発見や、持続可能な地域づくりについて、地域住民と共に考えてもらいます。

期間 2021 2/16 火 ~ 2/22 月 6泊7日

期間 2021 2/25 木 ~ 3/3 水 6泊7日

青森県 令和2年度「未来の地域」共創支援事業 地域づくりインターンシップ

お問い合わせ
お申し込み

国立大学法人 弘前大学大学院地域社会研究科 担当:人文・地域研究科 教務グループ
0172-39-3960 ✉ jm2112@hirosaki-u.ac.jp



応募締め切り

2021 1/12 火 17:00
定員 各3~5名程度
メール必着

【主催】青森県企画政策部地域活力振興課 生業・地域活性化グループ 【実施】国立大学法人 弘前大学大学院地域社会研究科